

■「効果の見える治水事業」

高知県 池谷川（北川村小島）、寺谷川（北川村和田）

H23 災害関連緊急砂防事業、特定緊急砂防事業

高知県安芸土木事務所長 永野 聖



■事業の概要

平成 23 年、高知県北川村では、台風 6 号（7 月 18 日～20 日：総雨量 1,015mm、最大時間雨量 64mm）・台風 12 号（9 月 2 日～3 日：総雨量 674mm、最大時間雨量 68mm）による豪雨に見舞われ、平鍋地区・小島地区・和田地区の 3 箇所、山腹崩壊に起因する大規模な土石流が発生しました。土石流の発生した 3 地区では、幸いにも人的被害はありませんでしたが、地域の主要幹線道路である国道 493 号が被災し、通行止めを余儀なくされました。この国道 493 号は、北川村の主要産業のひとつである「ゆず」の出荷に欠かせない道路であることから、早期の安全確保が必要でした。

このため、県では次期出水時における人家、国道などの公共施設の被害を未然に防止するため、3 箇所のうち、小島地区（池谷川）、和田地区（寺谷川）の 2 箇所について、国の災害関連緊急砂防事業及び特定緊急砂防事業の採択を受け、砂防堰堤などを整備しました。なお、平鍋地区（大谷川）では、国の直轄事業で砂防堰堤を整備中です。

最後に事業実施にあたりまして、地域住民、関係機関のみなさまにご協力いただき厚くお礼を申し上げます。

■小島（池谷川）の概要

【溪流の状況】

流域面積：2.28km²

平均溪床勾配：1/9

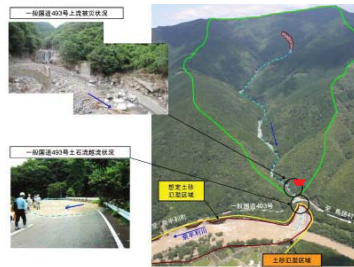
【整備施設】

整備年度：平成 23～25 年度

砂防堰堤：1 基

(H=14.5m、L=67.0m)

溪流保全工：L=132.5m



流域の状況（池谷川）

■和田（寺谷川）の概要

【溪流の状況】

流域面積：2.23km²

平均溪床勾配：1/7

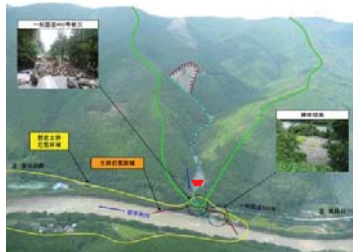
【整備施設】

整備期間：平成 23～26 年度

砂防堰堤工：1 基

(H=12.0m、L=49.0m)

溪流保全工：L=69.5m



流域の状況（寺谷川）



土石流の発生した 3 溪流



完成した池谷川砂防堰堤



完成した池谷川溪流保全工



完成した寺谷川砂防堰堤

恵み豊かなゆずの里 北川村

高知県の東部に位置する北川村は、村のほぼ中央部に南下する奈半利川を挟んで、東西約 17km、南北約 23km に広がる、面積 196.91 k² の山村です。年間を通じ温暖多雨で、平均気温は 16.3℃、降雨量 3,000～4,000mm と農産物の生産に適した気象条件により、多彩な作物の栽培が行われています。

中でもゆずは村を代表する農作物であり、今でも県のシェアの 1/4 を占めています。このゆずは、本村出身で坂本龍馬と共に活躍した幕末志士、中岡慎太郎が庄屋時代に生産を奨励したもので、収穫の最盛期となる 11 月には村中がさわやかな香りに包まれます。



収穫期に黄色く色づいたゆず

の泉質を高く評価していただいている「北川村温泉ゆずの宿」、江戸時代に参勤交代の道として使われた「野根山街道」など、さまざまな観光資源があります。私たちは、雄大な自然と先人より受け継がれてきた伝統や文化を守り、交流人口の拡大に努めながら、暮らしやすい支え合いの村づくりを進めています。

さて、平成 23 年 7 月に来襲した台風 6 号は北川村の中北部に大きな災害をもたらしました。なかでも平鍋、小島、和田の 3 地区では大規模な土石流が発生し、道路が寸断され、3 カ月間も幹線道路が通行止めとなりました。現在では平鍋地区の大谷川については国による直轄砂防事業が実施されており、小島地区の池谷川、和田地区の寺谷川においては県による砂防事業が実施され、本年 3 月に堰堤が完成しております。

堰堤が完成した小島、和田の地区においては道路の通行の安全度が高まり、住民の安心につながっております。村としましても、国や県のご支援をいただきながら、今後も安全安心な村づくりに努めて行きたいと考えています。



北川村長 大寺正芳

また、村の総面積の約 95% を占める森林は、木材生産や村土の保全など大切な役割を果たしています。かつては奈半利川沿いに森林鉄道網が整備され隆盛を極めた林業も、木材価格が低迷する中、苦戦を強いられておりますが、いかにして林業の振興を図っていくかは、本村にとって重要なテーマの一つです。

一方、村内には印象派の画家クロード・モネの自宅の庭を再現した「モネの庭マルモッタン」や、中岡慎太郎を顕彰した「中岡慎太郎館」、利用者の方々からそ



モネの庭に咲くスイレン